

2025 (令和 7) 年度入学試験問題

日 本 史

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で20ページです。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 解答科目欄は、解答する科目を一つ選び科目の下マーク欄を正確にマークすること。
マークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、無効となります。
 - (3) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (4) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (5) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (6) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の(例)のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

(例) ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

I 次のA～Cの文章を読んで、各設問に答えなさい。

A 今からおよそ1万年余り前、完新世になると、地球は温暖化へと向かい、現在に近い自然環境となった。大型動物は絶滅し、中・小の動物が^(a)狩猟の対象となり、海面の上昇は^(b)漁労の発達を促した。また、人びとは^(c)土器を使用するようにもなった。こうした新しい環境に適応した狩猟・採集などを特徴とする^(d)定住性の高い文化を、使用された土器の特徴にちなんで縄文文化という。

〔設問1〕 下線部(a)に関連して、縄文時代の狩猟に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 1 にマークしなさい。

- a ナイフ形石器が用いられた。
- b 落とし穴が用いられた。
- c 握槌（握斧）が用いられた。
- d 弓矢が用いられた。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問2〕 下線部(b)に関連して、縄文時代の漁労について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 2 にマークしなさい。

- ① 細石器を用いた漁がおこなわれた。
- ② 石棒を用いた漁がおこなわれた。
- ③ 丸木舟を用いた漁がおこなわれた。
- ④ 田下駄を用いた漁がおこなわれた。

〔設問 3〕 下線部(c)に関連して、縄文土器について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 3 にマークしなさい。

- ① 縄文土器の特徴と変化から、縄文時代は草創期・前期・中期・後期・晩期の5期に区分される。
- ② 朝鮮半島から伝わった技術で製作された灰色の土器である。
- ③ 弥生土器と比べて、薄手で硬く簡素な文様が多い。
- ④ 貯蔵容器であるとともに、食物を煮るためにも用いられた。

〔設問 4〕 下線部(d)に関連して、縄文時代の定住生活に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 4 にマークしなさい。

- a 竪穴住居の壁際には炊事のためのかまどが設けられた。
- b 数軒の住居の周りを濠で囲んだ環濠集落が営まれた。
- c 木の実などを保存するための貯蔵穴が設けられた。
- d 貝殻や食料の残りがすなどが集落の外側の決まった場所にくり返し捨てられ、貝塚ができあがった。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

B 3世紀中頃から後半になると、大規模な前方後円墳^(e)をはじめとする古墳が出現した。墳墓の形と規模で被葬者の地位や権力の大きさを示すしくみがうまれ、日本列島の広い範囲に及んだ。初期の典型的な大型古墳では、墳丘斜面に葺石^(f)がふかれ、埴輪^(g)をめぐらした墳丘の頂上部に埋葬施設^(h)が設けられた。

なお、埋葬施設の中には多くの副葬品が納められた。古墳時代の前期は、武器や農工具とともに、銅鏡や ア が多く副葬される傾向がうかがえる。これに対して、中期になると、武器・武具が副葬される割合が高くなるとともに、新たに イ も副葬されるようになる。

〔設問 5〕 下線部(e)に関連して、古墳時代の日本列島で最大規模の前方後円墳が築造された時期と、その時期に相当する古墳の名称の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。

- | 時期 | 古墳の名称 |
|----------|-----------|
| ① 古墳時代前期 | － 箸墓古墳 |
| ② 古墳時代中期 | － 箸墓古墳 |
| ③ 古墳時代前期 | － 誉田御廟山古墳 |
| ④ 古墳時代中期 | － 誉田御廟山古墳 |

〔設問 6〕 下線部(f)に関連して、日本列島の最も北と、最も南に築造された前方後円墳の所在する県名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **6** にマークしなさい。

- | 北 | 南 |
|-------|--------|
| ① 岩手県 | － 福岡県 |
| ② 岩手県 | － 鹿児島県 |
| ③ 栃木県 | － 福岡県 |
| ④ 栃木県 | － 鹿児島県 |

〔設問 7〕 下線部(g)に関連して、最初に出現した埴輪として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **7** にマークしなさい。

① 馬形埴輪 ② 円筒埴輪 ③ 石人・石馬 ④ 人物埴輪

〔設問8〕 下線部(h)に関連して、古墳時代の埋葬施設について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 8 にマークしなさい。

- ① 竪穴式石室は古墳時代中期に登場する埋葬施設である。
- ② 粘土槨は古墳時代後期に登場する埋葬施設である。
- ③ 横穴式石室は入口をひらいて追葬ができる構造である。
- ④ 横穴式石室には割竹形木棺が納められた。

〔設問9〕 空欄 ア , イ に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 9 にマークしなさい。

- | | |
|--------------------|------|
| ① ア 腕輪形石製品（碧玉製腕飾り） | イ 銅剣 |
| ② ア 石製模造品 | イ 銅剣 |
| ③ ア 腕輪形石製品（碧玉製腕飾り） | イ 馬具 |
| ④ ア 石製模造品 | イ 馬具 |

C 6世紀には朝鮮半島との交流がさらに密接となり、百済から仏教⁽ⁱ⁾が伝えられた。6世紀末頃になると、奈良盆地南部の飛鳥に大王の王宮が営まれるようになり、しだいに都の様相を示すようになった。仏教を中心とするこの時代の文化は飛鳥文化と呼ばれ、古墳にかわる権威を示すものとして多くの寺院が建立された。

蘇我氏による飛鳥寺（法興寺）^(j)、ウ による百済大寺、厩戸王（聖徳太子）が創建したエ や法隆寺（斑鳩寺）^(k) などがある。

〔設問10〕 下線部(i)に関連して、日本に仏教を伝えた百済の王と、その時期の天皇の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

百済の王 日本の天皇

- ① 好太王 － 推古天皇
- ② 聖明王 － 推古天皇
- ③ 好太王 － 雄略天皇
- ④ 聖明王 － 雄略天皇
- ⑤ 好太王 － 欽明天皇
- ⑥ 聖明王 － 欽明天皇

〔設問11〕 下線部(j)に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- a 塔を囲んで3つの金堂が建つ伽藍配置である。
- b 蘇我稲目が建立した寺院である。
- c 新羅の技術者が参加して建立した寺院である。
- d 礎石の上に柱を立て、屋根に瓦を葺くという建築技法が用いられた。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問12〕 空欄 に入る語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 崇峻天皇 ② 敏達天皇 ③ 舒明天皇 ④ 天武天皇

〔設問13〕 空欄 に入る語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 四天王寺 ② 薬師寺 ③ 東大寺 ④ 広隆寺

〔設問14〕 下線部(k)について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄

14

 にマークしなさい。

- ① 金堂の前に塔を建てて、南北一直線に配した伽藍配置である。
- ② 発掘調査の結果、金堂・五重塔は焼失後に再建されたものではなく、創建当初の状態で現存していることが判明した。
- ③ 法隆寺百済観音像は片足を膝に置き、片手を頬にあて思索にふける姿をした像である。
- ④ 法隆寺金堂釈迦三尊像は鞍作鳥（止利仏師）による作と伝えられる、北魏様式の像である。

Ⅱ 次のA～Dの文章を読んで、各設問に答えなさい。

A 日本の社会は、その時代の政治動向や宗教、さらに文化の担い手の志向や外国からの影響などにより、様々な変化を遂げてきた。鎌倉時代に入ると、仏教の宗派の教義により、仏教寺院の建築^(a)や仏像の造形^(b)が変化しており、この時代の文化の特徴を体現しているといえるだろう。また、この時代の仏教は、それまでの祈禱や学問中心のものから、内面的な深まりを求めるとともに、庶民などの広い階層を対象とするものへと変化していった。源平争乱の頃、アは、阿弥陀仏の誓いを信じ、南無阿弥陀仏と唱えれば、死後に極楽浄土に往生できるという専修念仏の教えを説いた。その弟子の一人は、煩惱の深い悪人こそが、阿弥陀仏の救いの対象であるという悪人正機の教えを説き、その教えは庶民や地方武士の間に広がった。日蓮^(c)は、法華信仰をもとにして、南無妙法蓮華経と唱えることで救われると説いた。坐禅によって釈迦の境地に近づくことを主張する教えは、十二世紀末頃に南宋に渡ったイによって伝えられた。

〔設問1〕 下線部(a)に関連して、鎌倉・室町時代の仏教寺院について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄15にマークしなさい。

- ① 源平の争乱で焼失した諸寺の復興に尽力した重源は、伝統的な和様の建築様式を採用して東大寺南大門を建築した。
- ② 円覚寺舍利殿は、大陸的な雄大さや、豪放な力強さを特色とする大仏様という建築様式が用いられている。
- ③ 観心寺金堂は、平安時代以来の日本的な柔らかい美しさを持つ和様に、大陸伝来の新様式の建築法を取り入れた折衷様である。
- ④ 三十三間堂（蓮華王院本堂）は、細かな部材を組み合わせて、整然とした美しさを表す禅宗様で作られている。

〔設問2〕 下線部(b)に関連して、この時代の仏像とその作者の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 16 にマークしなさい。

- ① 東大寺僧形八幡神像 快慶
- ② 興福寺無著・世親像 康正
- ③ 六波羅蜜寺空也上人像 運慶
- ④ 興福寺天灯鬼・龍灯鬼像 康勝

〔設問3〕 空欄 ア , イ に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 17 にマークしなさい。

- ① ア 法然 イ 道元
- ② ア 法然 イ 栄西
- ③ ア 親鸞 イ 道元
- ④ ア 親鸞 イ 栄西

〔設問4〕 下線部(c)の主要著書として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 18 にマークしなさい。

- ① 『歎異抄』
- ② 『教行信証』
- ③ 『立正安国論』
- ④ 『正法眼蔵』

B 平氏の滅亡後、京都の後白河法皇は、相模の鎌倉に根拠地を置く源頼朝^(d)の支配権の拡大を恐れ、源義経に源頼朝の追討を命じた。これに対して、源頼朝は京都に軍勢を送り、法皇に迫り、西国の諸国にも守護、地頭を設置することになった。そして、後白河法皇の死後、征夷大將軍に任じられて、武家政権としての鎌倉幕府が確立した。この時代の武士の台頭とともに、刀剣に代表される武具の制作が盛んとなったことも注目される。例えば、ウ の長光、

エ の藤四郎吉光、鎌倉の正宗らが刀剣の名作を残している。また、宋や元の影響を受けて、日本各地で陶器の生産が発展した。その代表例として オ の常滑焼や越前の越前焼などがある。

〔設問5〕 下線部(d)に関連して述べた次の文a～dについて、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 19 にマークしなさい。

- a 1185年の平氏の都落ちの後、源頼朝は後白河法皇と交渉して、東山道・北陸道の支配権の承認を得た。
- b 後白河法皇が源頼朝に対して諸国に守護を置く権利を認めたのは、義経追討のためであった。
- c このとき任命された地頭は、1段当たり10升の兵糧米を徴収する権利が認められた。
- d 源頼朝は義経をかくまった奥州藤原氏を滅ぼし、陸奥・出羽国を支配下においた。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問6〕 空欄 ウ , エ に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 20 にマークしなさい。

- ① ウ 備前 エ 丹後
- ② ウ 備前 エ 京都
- ③ ウ 備後 エ 丹後
- ④ ウ 備後 エ 京都

〔設問7〕 空欄 に入る語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 尾張 ② 信楽 ③ 美濃 ④ 加賀

C 室町時代には、南北朝の動乱を背景として南北朝文化^(e)が生まれ、ついで足利義満の時代に北山文化^(f)が栄え、足利義政の時期に東山文化^(g)が形成された。南北朝文化の時期には、「二条河原落書」に見られるように、武家や公家を問わず が広く流行し、能楽や茶寄合も盛んに行われた。こうした流行を導いたのは、動乱の中で成長してきた新興武士たちであり、彼らの新しもの好きの気質は、派手・ぜいたくを意味するバサラの名で呼ばれた。北山文化の時代、武家社会の上層に広まった は、夢窓疎石が將軍足利尊氏の厚い帰依を受けてより、幕府の庇護のもとで大いに栄えた。

〔設問8〕 下線部(e)に関連して、この時代の歴史書や軍記物語について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 『増鏡』は、源平の争乱以後の歴史を武家の立場から記したものである。
- ② 『神皇正統記』は、北畠親房が伊勢神道の理論を背景に、北朝の立場から皇位継承の道理を説いたものである。
- ③ 『梅松論』は、武家の立場から足利氏の政権獲得までの過程を記したものである。
- ④ 『太平記』は、源平の争乱全体を描いた大作である。

〔設問9〕 下線部(f)に関連して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

- a 三代将軍足利義満は、北山に壮麗な山荘（北山殿）を作り、そこに建てられた金閣は、伝統的な書院造に禅宗寺院の禅宗様を折衷したものである。
- b 南宋の官寺の制にならった五山・十刹の制は、足利義満の時代にほぼ完成した。
- c この時期、禅の精神をあらわした水墨画が伝えられ、狩野元信の描いた「周茂叔愛蓮図」はその代表例である。
- d 北山文化を代表する芸能として能があげられ、中でも興福寺を本所とした金春・金剛・観世・宝生座の四座を大和猿楽四座という。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問10〕 下線部(g)に関連して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **24** にマークしなさい。

- ① この時期、禅の精神で統一された庭園が造られ、東山山荘の庭を造った観阿弥が知られている。
- ② 水墨画では、遣明船で大陸に渡り作画技法を学んだ周文が、帰国後日本的な水墨画を創造し、その代表作に『天橋立図』がある。
- ③ 彫刻では能の隆盛に伴い能面の制作が発達し、工芸では蒔絵の後藤祐乗が秀作を残している。
- ④ この時期、公家は伝統文化の担い手となり、有職故実の学問や古典の研究に力を入れ、和歌の聖典『古今和歌集』の解釈が古今伝授として、東常縁によって整えられた。

〔設問11〕 空欄 , に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① カ 今様 キ 華嚴宗
- ② カ 連歌 キ 臨濟宗
- ③ カ 連歌 キ 華嚴宗
- ④ カ 今様 キ 臨濟宗

D 桃山文化を象徴するのは城郭建築である。全国統一の勢威を示す雄大華麗な大城郭の内部の襖・壁・屏風には、豪華な障壁画が描かれた。そうした障壁画の中心となったのは狩野派で、中国の水墨画と大和絵を融合させた装飾画を大成した狩野永徳が活躍した。その門人に狩野山雪がいる。また、狩野派以外にも『松林図屏風』の作者として知られる が優れた作品を残している。

江戸時代初期の文化は、桃山文化を受け継いだ。絵画では狩野派から狩野探幽^(h)が出て、幕府の御用絵師となり、桃山期の豪放華麗な画風から一変して淡麗な画風を展開するなど、文化芸術⁽ⁱ⁾の分野で新たな動向が見られた。

〔設問12〕 空欄 に入る人物の名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 海北友松 ② 土佐光信 ③ 長谷川等伯 ④ 雪舟

〔設問13〕 下線部(h)に関連して、その作品として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 『檜図屏風』 ② 『高雄観楓図屏風』
- ③ 『唐獅子図屏風』 ④ 『大徳寺方丈襖絵』

〔設問14〕 下線部(i)に関連して、江戸時代初期の文化芸術に関して述べた次の文

a～dについて、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、

下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 28 にマークしなさい。

a 京都では俵屋宗達が現れ、大和派の画法をもとに装飾画に新様式を生み出し、元禄期の琳派の先駆けとなった。

b 大坂の陶工であった本阿弥光悦は、多才な文化人としても知られ、染織や金工にも優れた作品を生み出した。

c 有田では陶磁器が作られ、野々村仁清が上絵付の技術で赤絵を完成させた。

d この時期の絵画に『彦根屏風』があり、室内で人々が双六や三味線に興じる様子が描かれている。

① a・b ② a・c ③ a・d

④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

Ⅲ 次のA～Cの文章を読んで、各設問に答えなさい。

A 伊藤野枝は、1895年^(a)、現在の福岡市西区で、瓦職人の父と雑業に従事する母との間の長女として生まれた。伊藤の父は職人としての腕はよかったもののほとんど働かず、母の雑業で支えられる家庭の娘であった伊藤は貧困のなかで育った。幼少のころから読書好きであり、かつ水泳で鍛えた強健な身体と気の強さに、大胆さと豪快さを持ち合わせた、自由奔放な少女であったという。

伊藤は高等小学校を卒業すると地元の郵便局に就職したが、故郷の保守的な風土に飽き足らず、裕福な親族に頼み込んで援助を受け、1910年^(b)に東京の上野高等女学校に進学する。ちなみにこの資産家である親族は代準介といい、福岡に拠点をおく国粋主義団体、玄洋社^(c)の指導者、頭山満の支援者でもあった。

高等女学校を卒業した伊藤は、帰郷して親の決めた相手と結婚した。しかし、もとより伊藤本人は全く望んでいなかった結婚であり、しかも卒業前後から、同校の教師で後に評論家となる辻潤と恋愛関係になっていたことから、伊藤はすぐに婚家を出奔し、辻を頼って再び上京した。そして ア が設立した女性団体、青鞥社に所属することになり、本格的な執筆・言論活動を開始するのである。

〔設問1〕 下線部(a)の年に締結された条約によって日本の植民地となり、第二次世界大戦終結まで一貫して大日本帝国の一部であった地域の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 29 にマークしなさい。

- ① 南洋諸島 ② 遼東半島 ③ 澎湖諸島 ④ 山東半島

〔設問2〕 下線部(b)の年には韓国併合により朝鮮半島が日本の植民地とされた。これに対して朝鮮人（韓国人）が展開した抵抗闘争である義兵闘争について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **30** にマークしなさい。

- ① 解散させられた韓国軍の元兵士も参加して武装運動を展開した。
- ② 京城（ソウル）のパゴダ公園で大集会を開き、独立宣言を読み上げた。
- ③ 各地の義兵グループが結集して大韓民国臨時政府が設立された。
- ④ 朝鮮の民族宗教である東学の信徒が中心となって展開された。

〔設問3〕 下線部(c)の団体は、1889年に当時の外務大臣大隈重信が中心となって進められていた条約改正に反対し、メンバーの一人が大隈を爆弾で襲撃する事件を起こしたことで知られている。このとき大隈を中心として日本政府が進めていた条約改正をめぐる動きについて述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **31** にマークしなさい。

- ① 日本側は、開港場に居留地をもうけ、一般外国人の国内旅行を禁じる内容の改正案を提示した。
- ② 欧米とは不平等条約の改正交渉を進める一方で、朝鮮との間では日本が有利となる不平等条約を締結した。
- ③ このとき日本は、条約正文以外の約束として、大審院への外国人判事の任用を認めた。
- ④ 改正交渉を有利に進めるため、外国要人接待の社交場として鹿鳴館を建設した。

〔設問4〕 空欄 ア に入る人物の名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 32 にマークしなさい。

- ① 市川房枝 ② 山川菊栄
③ 奥むめお ④ 平塚らいてう

B 伊藤野枝は、青鞥社の発行する雑誌『青鞥』を中心に展開した旺盛な言論活動のなかで、とくに既存の道徳や結婚制度^(d)に対して、これらが女性を抑圧する装置であるとして、厳しい批判の論陣をはった。

さらに、1910年に幸徳秋水^(e)らが^(f)大逆事件で逮捕・起訴されたことに対する国際的な抗議行動を展開したアメリカの女性アナキスト（無政府主義者）、エマ＝ゴールドマンの伝記や著作に感銘を受け、それらの著書を翻訳して出版した。この翻訳の仕事が、当時アナキズム^(f)（無政府主義）に傾倒しつつあった社会主義運動家、大杉栄の目にとまり、伊藤と大杉との交流が始まることになる。

そして伊藤は1915年には『青鞥』編集・発行の責任者となり、女性解放運動^(g)・社会主義運動などの分野における当代随一の論客として注目される存在となっていた。

だが、翌16年には、伊藤は大きなスキャンダルの渦中の人となってしまう。この頃から伊藤と大杉との親交は恋愛関係に発展するのだが、当時伊藤も大杉も既婚者で、しかも大杉には別に愛人が存在した。こうした複雑な男女関係のもつれが、大杉が重傷を負う傷害事件（日蔭茶屋事件）を引き起こしたのである。この事件は^(h)当時のマスコミによって批判的・煽情的に報道され、伊藤と大杉は世間から大きなバッシングを受けた。これと相前後して青鞥社も事実上解散となり、伊藤は一時活動の場を失うことになった。

〔設問 5〕 下線部(d)に関連して、結婚制度を定める民法の家族法規定をめぐって、1889年から「民法典論争」と呼ばれる激しい論争が展開された。このとき、日本の伝統的家族制度を擁護する立場から、個人主義的な旧民法（ボアソナード民法）を批判した代表的な法学者の名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **33** にマークしなさい。

- ① 梅謙次郎 ② 上杉慎吉 ③ 佐々木惣一 ④ 穂積八束

〔設問 6〕 下線部(e)の人物は、日本最初の社会主義政党の結成メンバーであったことでも知られている。この政党を含め、第二次世界大戦前に日本で結成された次の i ～ iii の社会主義政党を、結成年が古い順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **34** にマークしなさい。

- i 日本社会党 ii 労働農民党 iii 社会民主党
 ① i - ii - iii ② i - iii - ii ③ ii - i - iii
 ④ ii - iii - i ⑤ iii - i - ii ⑥ iii - ii - i

〔設問 7〕 下線部(f)に関連して、近代アナーキズム思想の草分けであるロシアのピョートル＝クロボトキンについて、日本人学者の執筆した論文の内容が、日本政府によって「危険思想」とされ、その学者は大学を休職処分となり、裁判でも有罪判決を受けるという事件が、1920年に起こった。この学者の名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **35** にマークしなさい。

- ① 森戸辰男 ② 矢内原忠雄 ③ 滝川幸辰 ④ 大内兵衛

〔設問 8〕 下線部(g)に関連して、日本において女性参政権が実現する歴史的過程に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **36** にマークしなさい。

- a 新婦人協会による運動などの結果、女性の政治運動参加を禁じた治安警察法が1920年代前半に改正され、女性も政治演説会に参加できるようになった。
- b 1930年代初頭に、条件付きで女性参政権を認める法案が衆議院を通過するが、貴族院の反対で成立しなかった。
- c 日本国憲法施行によって、女性参政権は初めて実現した。
- d サンフランシスコ平和条約発効後第1回となる総選挙の結果、初の女性国会議員が誕生した。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問 9〕 下線部(h)に関連して、大正期に創刊された新聞・雑誌名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **37** にマークしなさい。

- ① 『国民新聞』 ② 『万朝報』 ③ 『太陽』 ④ 『改造』

C 日蔭茶屋事件後、しばらく^{ひっそく}逼塞を余儀なくされた伊藤であったが、1919年に大杉とともに雑誌『労働運動』を創刊して、本格的な言論活動を再開するとともに、労働運動の実践の場にも積極的にかかわっていった。例えば、同年10月には⁽ⁱ⁾友愛会婦人部主催の婦人労働者大会に参加し、^(j)国際労働機関 (ILO) への労働者代表選出のあり方をめぐって激烈な論争を展開、そのすぐ後には、印刷労働者による^(k)8時間労働制を要求するストライキの支援と宣伝活動に従事した。さらに1921年には、女性社会主義団体である赤瀾会の結成にも参加している。こうした活動をも経験しながら、伊藤は社会主義者・アナーキストとしての自らの思想・理論を先鋭な形^{ちやうたく}で彫琢しつつあった。

しかし、1923年9月に悲劇が発生する。伊藤と大杉は、同月1日に発生した関東大震災直後の混乱のなか、憲兵大尉の甘粕正彦率いる憲兵の一隊に、大杉⁽ⁱ⁾の甥で当時6歳であった橘宗一ともども拘束された。そしてそのまま東京・大手町の憲兵隊本部に連行され、そこで甘粕ら憲兵によって3名ともリンチを受けたうえ殺害されたのである。

この一件はさすがに日本政府・軍部も不問に付すことはできず、甘粕は軍法会議にかけられ禁錮10年の有罪判決を受けた。しかし彼はわずか3年で出獄し、その後満洲事変^(m)における日本軍の謀略・工作活動に従事し、「満洲国」政府でも重きをなすことになる。

伊藤と大杉の遺骨は、曲折を経て、静岡市にある「沓谷霊園」に葬られ、橘宗一は愛知県の直心寺に眠っている。3名が虐殺された事件からちょうど100年となる2023年9月16日には、沓谷霊園で墓前祭が執り行われた。

〔設問10〕 下線部(i)の団体を設立した人物の氏名として最も適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選び、解答欄 38 にマークしなさい。

① 高野房太郎 ② 片山潜 ③ 鈴木文治 ④ 賀川豊彦

〔設問11〕 下線部(j)の設立は、第一次世界大戦の講和条約（ヴェルサイユ条約）において決められた。第一次世界大戦について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 39 にマークしなさい。

① バルカン半島のサライエヴォでロシアの帝位継承者が暗殺された事件が、開戦の引き金となった。

② 日本は、日英同盟と石井・ランシング協定に基づいて参戦し、ドイツと交戦した。

③ 大戦中に革命が発生したロシアは、ブレスト・リトフスク条約を結び、戦線から離脱した。

④ 敗戦国となったドイツとイタリアには巨額の賠償金が課せられた。

〔設問12〕 下線部(k)を日本で初めて規定した法律の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **40** にマークしなさい。

- ① 工場法 ② 重要産業統制法
③ 労働関係調整法 ④ 労働基準法

〔設問13〕 下線部(l)に関連して、関東大震災および震災直後の情勢に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **41** にマークしなさい。

- a 地震発生後、全国に戒厳令が敷かれた。
b 震災対応の不手際を追及された加藤友三郎内閣は総辞職に追い込まれた。
c 軍・警察や、民衆の組織した自警団の手によって、多数の朝鮮人・中国人が虐殺された。
d 亀戸警察署内で、複数の労働運動指導者が殺害される事件が起こった。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問14〕 下線部(m)に関連して、満州事変とその後の出来事について述べた次の文 i～iii について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **42** にマークしなさい。

- i 日満議定書が締結された。
ii 若槻礼次郎内閣が不拡大方針を声明した。
iii 国際連盟がリットン報告書に基づく対日勧告案を採択した。

- ① i - ii - iii ② i - iii - ii ③ ii - i - iii
④ ii - iii - i ⑤ iii - i - ii ⑥ iii - ii - i